

# ぼうさい通信 Vol.25



熊本県立湧心館高等学校 令和元年9月13日発行

## 今月のテーマは・・・「9月1日は防災の日」

●問:「防災の日」とは、いつ、どのような理由で決まったのでしょうか？

答:

台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、1960年に内閣の閣議了解により制定されました。また、1982年からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間(8月30日から9月5日まで)が「防災週間」と定められています。

9月1日という日付は、1923年9月1日に発生し、10万人以上の死者行方不明者を出した『関東大震災』に由来しています。

また、気象庁の「気象統計情報」によると台風の接近・上陸は8月から9月にかけて多く、制定前年の1959年9月には、5000人を超える死者行方不明者を出した『伊勢湾台風(1959年台風15号)』が襲来しました。このことから、この時期は防災について考えるいい機会です。

●問:季節から9月時に多い自然災害は何でしょう？

答:台風(では以下の台風における日常からの備えを確認してみよう)

○日常における屋外の備え

水害に備え、側溝や排水溝の掃除。屋根、塀、壁などの点検、補強。

○ライフラインが途絶えた際の非常用品の備蓄(一例)

	非常用備蓄品		非常用備蓄品
☑	懐中電灯(予備電池)	☑	携帯ラジオやワンセグ携帯
☑	着替え、タオル	☑	貴重品
☑	ライター、マッチ	☑	非常用食料
☑	救急薬品	☑	水

○家族での緊急連絡手段や落ち合う場所などの確認

○ハザードマップの入手(各市役所や区役所、役場などで入手可能)

○普段からの近隣の建物や道路を確認(通常時と異常時の確認)

○近所の方と普段からのコミュニケーション

●大雨、台風、風水害、土砂災害時の熊本県の防災情報

QRコードを読み込んでいざという時に確認できるようにしておこう。

「熊本県防災型統合システム」→



●過去の湧心館高校の「ぼうさい通信」

本校のHPにアクセスしてみよう。

HP <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/>ぼうさい通信(毎月16日発行)